

# 6 CORE & CDL TIMES

発行日：2019年7月1日（季報）

## 今、ツナドボが熱い！

鳥取大学コミュニティ・デザイン・ラボ（CDL）を今一番活用してくれている学生プロジェクト「NPOツナガルドボク中国」をご存知でしょうか？地方建設業の魅力発信をする学生団体で地方創生と若者の居場所づくりを行っています。土木×〇〇をテーマに若者の地方定着推進を行うため、鳥取大学COC+推進室と連携して様々なイベントを開催しています。

2019  
5.10

### 建築意匠ゼミ

主催：CITA (create ideal tottori architecture)



建築を学びたい学生が企画し、建築の魅力を多方向から学べる公開ゼミが行われました。今回は鳥取建築士会の澤田廉路事務局長をお招きし、建築士の仕事についてなどお話をいただきました。

2019  
4.19

### 鳥大防災Lab. キックオフイベント ～なぜ大学生が防災に取り組むのか？～

主催：鳥大防災Lab. 共催：NPOツナガルドボク中国、鳥取大学（COC+推進室）

鳥取大学の学生が主体となって地域の防災や減災の普及啓発活動を行う団体「鳥大防災Lab.」が今年3月に発足し、その活動計画の紹介を行いました。防災グッズや防災食の試食などの展示会と、鳥取県危機管理局消防防災課の方や、倉吉災害復興支援センターの方の講演会が開かれました。

2019  
5.17

### 2019年度 土木プログラム女子会

主催：鳥取大学工学部社会システム土木系学科土木工学プログラム



女性技術者による鳥取建設の魅力や活き活きと働き続ける女性像について、出産育児介護と仕事との両立など女性特有の悩みと強みについて講演いただきました。

2019  
6.24

### 写真家 山崎エリナ氏 講演会

共催：NPOツナガルドボク中国、鳥取大学（COC+推進室）



5月15日よりCDLで展示しているインフラメンテナンスの写真を撮影した世界を旅する写真家、山崎エリナさんにお越しいただき、土木の世界で働いている人たちの魅力や、撮影された補修現場の様子、撮影でこだわったことなどについてお話をいただきました。また、鳥取県の建設会社「美保テクノス株式会社」様にもお越しいただき、山崎さんが撮影した風景の技術的な面についてコメントしていただきました。

2019  
4.19

### ランチタイムコンサート 11

主催：鳥取大学地域学部附属芸術文化センター西岡研究室



2019  
4.24

### アカペラLIVE



鳥取大学アカペラサークルの（平成最後の）新歓ライブが行われました。O B · O G を含めた一般の方や鳥大生、教職員合わせて40名以上の方が様々なポップスをアカペラで楽しみました。



2019  
6.1

地域×テクノロジー・アイデアソン

## スマートグラスを活用したサービス開発に挑戦しよう！

セイコーエプソン様が提供するスマートグラス製品「モベリオ」を活用して、地域を盛り上げるサービスやイベントについて企画するアイデアソンイベントを開催しました。モベリオ開発チーム、麒麟のまち観光局、鳥取県など様々な協力者と一緒に、参加者36名が「モベリオ」を活用して、鳥取県岩美町のサイクリング観光や鳥取砂丘観光のシーンにおいて役立つサービス、コンテンツ、イベントなどのアイデアを考えました。アイデアソンで生まれた企画については、工学部のプロジェクト科目などを通じてサービスの試作、社会実験などの実装まで進める予定です。



スマートグラスって？



ヘッドマウントディスプレイのうち、AR（拡張現実）を可能とするコンピュータデバイス。現実世界に様々な情報を重ねて表示することで、工事・工場・病院などにおける作業支援、展示や観光案内、エンターテイメントなど様々なことに役立つサービスや体験を提供できる。

 鳥取大学工学部附属  
ものづくり教育実践センター  
Innovation Center for Engineering Education, Tottori University

2019  
6.10

## とっとりおもしろ大交流会2019～令和 Vol.1～



鳥取のおもしろいものを語り合う交流会が開催されました。この春に、山陰の板ワカメの魅力を伝えるワカメフェス説明会＆交流会でCDLを使っていただいたワカメ部の皆様が企画されました。今回は今話題のe-Sportsとのコラボレーションで、事前の定員数を超える32名の方が参加されました。初対面の方もすぐ仲良くなる方が多く、鳥取大学e-Sportsサークルの学生や地元の高校生なども参加し、交流しました。

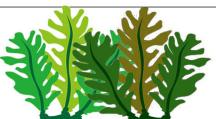
### 第1部は e-Sポーツ！



今回のゲストは、今年2月、e-Sportsで鳥取の地域創生を目指し団体を設立した、鳥取県e-Sports協会・代表 渡部 裕介さん。海外や東京での経験からe-Sportsの可能性とそれを通した地域創生についてお話をされ、その後、ゲームを楽しみながら皆が交流会を楽しみました。



### 第2部は、 ワカメ部！



4月28日に開催した「ワカメフェス」の報告も行われました。企画開始から6ヶ月でクラウドファンディング達成、メディア10社露出など話題となった活動内容と、世界最大の板ワカメづくりの当日の様子も報告されました。

2019  
6.15

## とっとるびー第33回

プログラミング言語の勉強会やコミュニケーションを目的とした「とっとるびー」が開催されました。33回目となる今回は、4人の発表者が、「クラウドでの機械学習」、「学生の就活の実体験（ベンチャー企業のSkype面接や企業マッチングサービスなどの就活の現状）」、「UE4のOnlineSubsystemをさわってみた」、「農業オートメーションシステムのPoCを作った話」をテーマに報告しました。



まつもとゆきひろ氏により開発されたプログラミング言語「Ruby」に関する技術書の読書会を主宰が開催したこときっかけに、当時この地域でなかった勉強会として「とっとるびー」を立ち上げた。企業よりユーザーが盛り上げている言語ということもあり、Ruby勉強会にとどまらず広義の情報交流の場ともなっている。

2019  
4.7~

地域と大学をつなぐ、鳥取をもっと好きになるラジオ。

# 鳥取大学CoREラジオ

## vol.13 ゲスト:遠藤直樹先生

第13回目のゲストは、鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センターの遠藤直樹先生。きのこのについての研究活動や所属するセンターのお話、鳥取でよく見られるハルシメジや、鳥取で発見されたキハツダケなど、きのこの話題をたくさん語っていただきました。



**ON AIR** 4月7日(再放送 4月14日)

## vol.15 ゲスト:深田美香先生

第15回目のゲストは、鳥取大学医学部基礎看護学の深田美香教授。大学で教育を行なながら、「リラクゼーション」や「共感」についてなど、研究という側面から看護を考えるというお話や、看護職の成長発達支援について、白ネギ農家さんの筋肉と腰痛についての研究など、様々な話題を語っていただきました。



**ON AIR** 5月5日(再放送 5月12日)

## vol.17 ゲスト:西村亮先生

第17回目のゲストは、獣医師としても活動されている農学部共同獣医学科獣医繁殖学の西村亮助教。獣医はどんなところで活動しているのかといった全般的なお話から、畜産の繁殖における生理学的な研究や獣医師としての活動などについて、CoREが支援していた「境港のクロマグロの資源保護を目的とした雌雄判別手法の開発」についてお話をいただきました。



**ON AIR** 6月2日(再放送 6月9日)

## vol.14 ゲスト:有馬二朗先生

第14回目のゲストは、農学部生命環境農学科 農芸化学コースの有馬二朗教授。社会や産業への利用に大きな期待が寄せられ、あらゆる可能性を秘めた酵素や微生物の基本的なお話から、私たちの生活の中でどのように酵素・微生物が役に立つ可能性があるのかなどをお話をいただきました。



**ON AIR** 4月21日(再放送 4月28日)

## vol.16 ゲスト:村田周祐先生

第16回目のゲストは、地域学部地域創造コースの村田周祐准教授。専門である村落社会学や生活論の話題と、農学やスポーツの研究、CoREが支援する智頭町でのプロジェクト、アフリカなどの海外での研究のお話を通して、人と自然、地域におけるコミュニティの在り方や関わり方についてお話をいただきました。



**ON AIR** 5月19日(再放送 5月26日)

## vol.18 ゲスト:桑野将司先生

18回目のゲストは、工学部 社会システム土木系学科 社会経営工学の桑野将司教授。土木計画学のお話から、災害時のメディア情報拡散についての分析、バスネットなどの交通サービスの情報分析、人口とコミュニティの関係など、多岐にわたるデータ分析と、人の行動分析についての関係性についてお話をいただきました。



**ON AIR** 6月16日(再放送 6月23日・6月30日)

第1回から第15回の内容はこちらから聴くことができます。

<https://www.core.tottori-u.ac.jp/category/journal/>

2019  
4.16  
6.18

## 地域づくりのための 自主講座

この講座は主体的に学びたいと思っている方が参加し、毎回発表者が、自身や運営組織の実践報告や理論発表など自由なテーマで語り、その後参加者で議論し、研究したことを地域づくりの実践に活かすことを目的とした講座です。地域住民や教職員、学生も参加しています。偶数月第3火曜日にCDLで開催。



2019年  
4月16日

琴浦町における「まちづくり」の実践 —その成果と問題点—  
発表者：四門 隆さん

活性化において、個人ではなく団体の連携を図り、成果を上げている「琴浦まちづくりネットワーク」の立ち上げから、諸活動を経て今年度に向け町との「協働」への動きを報告していただき、参加者で議論しました。



2019年  
6月18日

タウン誌を活用した「地域の楽しみ方」—おいしいはおいしくない?—  
発表者：村瀬 謙介さん（鳥取大学コミュニティ・デザイン・ラボ）

フリーマガジンを作り続けた2005年から2015年までの活動を経て、ローカルメディアとその仕掛けについてのお話や、今の時代に必要な発信力と編集力について話していただきました。

# とっとり県民カレッジ連携講座 鳥取大学サイエンス・アカデミー

会場：鳥取県立図書館2階 大研修室 時間：10:30～12:00

## 「平成の科学技術の進歩シリーズ」

5/25

### 「平成時代にデジタル化が引き起こす大変革」

研究推進機構 研究戦略室 産官学連携統括コーディネーター 坂下 誠司

平成の時代は、テレビがデジタル放送に変わる、BDレコーダーに録画して見る、携帯電話からスマートフォンへ、インターネットサービスをいつの間にか利用している、など振り返ればデジタル化により私たちを取り巻く生活環境が大きく変化しました。今回は、デジタル放送開始の頃を振り返り、そのとき技術の世界で何が起きていたのか、そして更なる変革への動きをお話していました。

ライブ中継による聴講ができます！

米子市立図書館・倉吉市立図書館・琴浦町図書館・  
加藤文太郎記念図書館・南部町立法勝寺図書館



6/8

### 「半導体技術の進歩と現代社会 —発光ダイオード(LED)を中心に—」

工学部 電気情報系学科 電気電子工学 教授 市野 邦男

半導体技術は長年にわたって開発が進められ、現在ではあらゆるところで使われ社会を支えています。発光ダイオード(LED)も半導体からできており、やはり長い開発の歴史がありますが、特に青色LEDの発明以降、白熱電球に代わる照明など大きく応用が広がりました。また2014年には、赤崎先生、天野先生、中村先生が青色LEDの発明によりノーベル物理学賞を受賞されました。この講演では、LEDを中心として半導体の開発の歴史や技術のポイント、今後の展望についてお話しいただきました。

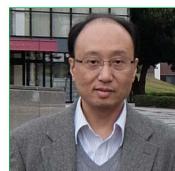


6/22

### 「無線通信技術の発展と今後の方向性」

工学部 電気情報系学科 電気電子工学 教授 中川 匡夫

スマートフォンや無線LANなどの無線通信は人々の、いつでも、どこでも、誰とでも、より速く、小さく低消費電力な端末で通信がしたいという様々な相反する要望を技術革新によって実現し、大きな発展を遂げてきました。要素技術にはデバイス技術、回路設計技術、信号処理技術などがありますが、これらは互いに作用しながら発展してきました。本講演ではこれらの要素技術について、そのポイントと今後の展望についてお話しいただきました。



7/27

工学部機械物理系学科  
応用数理工学  
准教授 中井 哲

8/24

工学部  
ものづくり教育実践センター  
助教 三浦 政司

9/14

工学部化学バイオ系学科  
応用化学  
教授 坂口 裕樹

9/28

【県民カレッジ】  
地域学部 國際地域文化  
教授 川井田 祥子

上記の内容・会場など詳細は当機構のホームページで随時アップしています。



# インスタグラム 始めました。

鳥取大学の地域価値創造研究教育機構（CoRE）では、地域と一緒に実施している取組を支援しています。

例えば、地元の企業と鳥取大学の研究成果がコラボした新商品を開発したり、地域の社会人の方を招いてCDLでイベントを開いたり、他にもラジオ番組があったり、授業で企業さんを招いてアイデアソンで実践的なビジネスプランを考えたり…

しかし、まだまだ認知度が低いのも事実なんです。悲しい。

もっともっと鳥取大学が地域と一緒に取り組んでいる活動を皆さんに知っていただきたい。

そんな想いのもと、インスタグラム始めました。



CoREの活動やイベント情報も盛りだくさん！

CoRE 地域価値創造研究教育機構 のHP 随時更新中！

<https://www.core.tottori-u.ac.jp>

当サイトより会員登録をされるとCDLの利用について、簡単に申込みが可能となります。是非ご活用ください。

トップページ→「CDL」→「CDL会員のご案内・利用申し込み」

地域価値創造研究教育機構による様々な活動をスムーズに、活発に行っていくための拠点です。  
地域の住民、学生、教職員など、様々な立場の方が協働を目的に使用することができます。

コミュニティ・デザイン・ラボとは？

平日9時30分から18時まで専用予約（貸切）がない場合は、隨時自由に入室し、空いている席で打合せや雑談、休憩等をしていただけます。

CDL コミュニティ・デザイン・ラボ

所在地：鳥取市湖山町南4丁目101番地  
(鳥取大学正門入ってすぐ 広報センター内)  
TEL: 0857-31-5870  
Mail: chi-cdl@ml.adm.tottori-u.ac.jp